

平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月10日

上場会社名 株式会社 エストアー
 コード番号 4304 URL <http://Estore.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役

(氏名) 石村 賢一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 柳田 要一

TEL 03-3595-1106

四半期報告書提出予定日 平成26年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	4,351	△2.6	459	△13.8	462	△14.3	281	△12.1
25年3月期第3四半期	4,467	17.4	532	41.0	539	41.5	320	43.8

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 295百万円 (△11.0%) 25年3月期第3四半期 332百万円 (55.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	82.68	82.67
25年3月期第3四半期	75.27	75.26

(注) 当社は、平成25年10月1日付けで普通株式1株につき普通株式100株の割合で株式分割を行っています。前連結会計年度の期首に、当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しています。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	3,390	1,000	28.4
25年3月期	4,434	2,120	47.2

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 961百万円 25年3月期 2,091百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	2,800.00	2,800.00
26年3月期	—	0.00	—		

- (注) 1. 当社は定款において、第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めていますが、現時点では期末日における配当予想額は未定です。
 2. 当社は平成25年10月1日付けで普通株式1株につき普通株式100株の割合で株式分割を行っています。平成25年3月期については、当該株式分割前の実際の1株当たり配当額を記載しています。
 3. 平成26年3月期の配当予想については、「3. 平成26年3月期の連結業績予想」とおり、業績予想を開示していませんので、配当予想についても記載していません。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

当社グループの属するインターネット業界は環境の変化が激しく、業績の見通しにつきましては数値の精度に対する確証が得られないため、合理的な予測が困難であることから、業績予想については記載していません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期3Q	5,163,600 株	25年3月期	5,163,600 株
26年3月期3Q	2,145,100 株	25年3月期	911,100 株
26年3月期3Q	3,403,590 株	25年3月期3Q	4,252,500 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注) 当社は、平成25年10月1日付けで普通株式1株につき普通株式100株の割合で株式分割を行っています。前連結会計年度の期首に、当該株式分割が行われたと仮定して株式数を算定しています。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は完了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社グループの属するインターネット業界は環境の変化が激しく、業績の見通しにつきましては数値の精度に対する確証が得られないため、合理的な予測が困難であることから、業績予想について記載していません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	7
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	7
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	7
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	7
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	7
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	7
3. 四半期連結財務諸表	8
(1) 四半期連結貸借対照表	8
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	10
四半期連結損益計算書	10
第3四半期連結累計期間	10
四半期連結包括利益計算書	11
第3四半期連結累計期間	11
(3) 継続企業の前提に関する注記	12
(4) セグメント情報等	12
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における売上高は4,351百万円(対前年同四半期比2.6%減)、営業利益は459百万円(対前年同四半期比13.8%減)、経常利益は462百万円(対前年同四半期比14.3%減)となり、四半期純利益は281百万円(対前年同四半期比12.1%減)となりました。左記のとおり、数年ぶりに、かつ急激に、減収傾向となっております。また、減益の傾向につきましても、期初より発表しているとおりの、意図した積極投資によるものです。

減収の傾向については、大きく二つの要因があり、一つは予想範囲である過去のOEM供給契約が今期予定通りに終了したことです。もう一つの傾向は、小売りECの消費マーケットがさほど成長していない中で、事業者の参入が大きく増えているためです。これについては、予想していた範囲でもあることから、広告宣伝や役務提供の方にシフトしてきましたが、変化に追いついていないことが要因です。以上、利益水準は未来に向けた投資年度という戦略に対して、まだまだ投下が充分ではない内容となっております。なお、事業別の売上高としては、EC事業において、予測してきたレイトマジョリティ段階のなか、獲得が計画よりも下回ったことと、集客事業において、連結子会社での一部大手契約解除が影響し、計画していた業績よりも低い結果となっております。

また、第1四半期において、大株主の異動があり、ヤフー株式会社の保有する株式1,380,000株のうち1,238,000株を自己株式として取得するなどした結果、当第3四半期連結会計期間末での当社の自己株式保有数は2,145,100株となっております。

(注) 当社は、平成25年10月1日付けで普通株式1株につき普通株式100株の割合で株式分割を行っています。文中の株式数は、分割後の株式数で記載しています。

報告セグメントの業績は、次のとおりです。

なお、第1四半期において、当社の組織形態の見直しと変更を行い、同時に社内管理区分を変更しております。これに伴い、第1四半期連結会計期間より、従来「EC事業」に含めていた当社の行う集客サービスを「集客事業」へと変更しておりますが、EC事業で獲得した顧客資産を活かして集客事業を行い、あるいは、集客事業の成果としてEC事業の収益に貢献するというように、両者は互いに高いシナジー効果を発揮し合うものとなっております。

(EC事業)

顧客店舗業績は、注力サービスでは、受注数514万回、流通額585億円となり、契約件数が減少したものの、個々の店舗様が着実に成長したことにより、対前年同四半期比でそれぞれ約4%前後の伸びとなりました。一方、OEM提供終了の影響などにより、総量では、受注数580万回、流通額662億円と前年同四半期を下回ったものの、当社のフロウ(店舗業績に連動)売上は1,319百万円(対前年同四半期比0.1%減、EC全体の42.3%)となり、前年並みの売上を確保しております。

また、成長が期待できる店舗様を中心に営業を行ったことと、OEM提供が終了したことにより、サービス全体での累計契約件数は22,275件(前期末比6,590契約減)と大きく減少したものの、影響は軽微にとどまり、当社のストック(契約店舗数に連動)売上は1,752百万円(対前年同四半期比1.3%減、EC全体の56.2%)となりました。引き続きより成長が期待でき、フロウ売上への貢献が見込まれる店舗様の増加を目指してまいります。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は 3,119百万円（対前年同四半期比 1.9%減）、営業利益は 688百万円（対前年同四半期比 10.5%増）となりました。

（集客事業）

集客事業としては、これまで主にショッピングサーブの店舗様に提供してきた集客ノウハウや日本最大級の商品検索サイト「PARK」などの集客サービスを、当社ショッピングサーブ専用から、国内すべてのECサイトを対象としたことや、知識と経験不要かつ少額でネット広告を出稿できる「シングルハンド」のリリースなど、引き続き、店舗への集客を図るための積極的な投資を行っております。

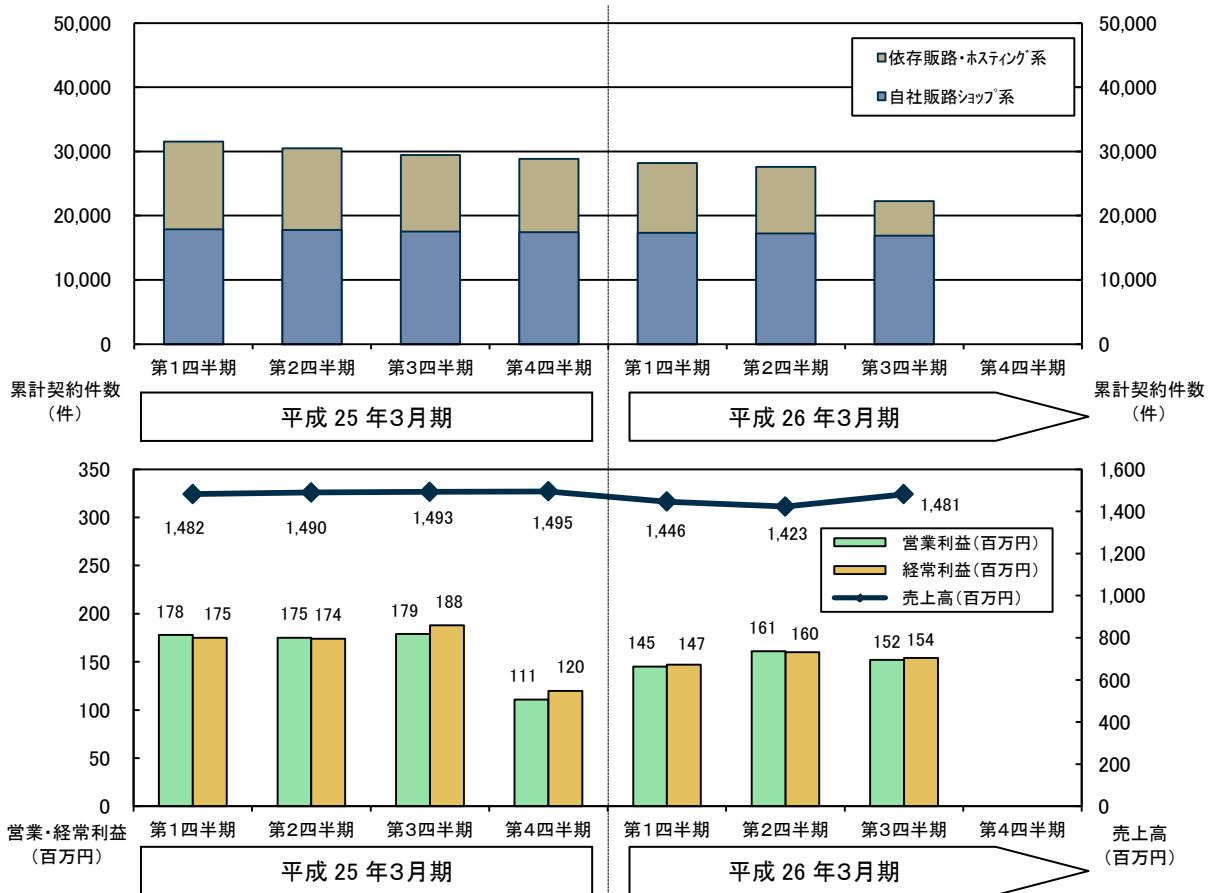
また、WEBマーケティングサービスを提供する連結子会社である株式会社プレジジョンマーケティングにおいては、利益率の低い大手クライアントへの依存度を下げたため、広告取扱総量は減少したものの、利益率を上げる方向にシフトを進めています。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は 1,232百万円（対前年同四半期比 4.2%減）、営業損失は 226百万円となり、広告取扱総量の減少と先行した投資が影響しております。

（期末までの取り組み）

第4四半期においても、期初の計画どおり、中長期的な戦略として、数年先を視野に入れた事業づくりのため、集客事業に、よりいっそうの積極投資を行う計画です。これらの投資に伴い、売上高は伸長をさせるものの、利益面では前期を大きく下回る計画でいます。また、売上高そのものの伸長が鈍化しておりますが、原因把握と予測差異の整備を終え、改善に向けた行動に移しており、今後も続伸を図ってまいります。

(契約件数と売上・利益の四半期推移)



(販路別契約件数の四半期推移)

自社販路件数推移

	平成25年3月期 第3四半期	平成25年3月期 第4四半期	平成26年3月期 第1四半期	平成26年3月期 第2四半期	平成26年3月期 第3四半期
新規契約件数 (内 ショップ系) (内 ホスティング系)	788 (779) (9)	902 (892) (10)	920 (903) (17)	881 (865) (16)	696 (680) (16)
解約件数 (内 ショップ系) (内 ホスティング系)	1,030 (994) (36)	1,033 (1,002) (31)	1,073 (1,035) (38)	996 (958) (38)	1,057 (1,030) (27)
累計件数 (内 ショップ系) (内 ホスティング系)	18,864 (17,550) (1,314)	18,733 (17,440) (1,293)	18,580 (17,308) (1,272)	18,465 (17,215) (1,250)	18,104 (16,865) (1,239)

依存販路件数推移

	平成25年3月期 第3四半期	平成25年3月期 第4四半期	平成26年3月期 第1四半期	平成26年3月期 第2四半期	平成26年3月期 第3四半期
新規契約件数 (内 ショップ系) (内 ホスティング系)	9 (0) (9)	5 (1) (4)	5 (1) (4)	7 (0) (7)	2 (0) (2)
解約件数 (内 ショップ系) (内 ホスティング系)	811 (734) (77)	449 (410) (39)	540 (487) (53)	477 (426) (51)	4,958 (4,920) (38)
累計件数 (内 ショップ系) (内 ホスティング系)	10,576 (8,786) (1,790)	10,132 (8,377) (1,755)	9,597 (7,891) (1,706)	9,127 (7,465) (1,662)	4,171 (2,545) (1,626)

(主要サービス別契約件数の四半期推移)

Eコマース用レンタルサーバー件数推移

	平成25年3月期 第3四半期	平成25年3月期 第4四半期	平成26年3月期 第1四半期	平成26年3月期 第2四半期	平成26年3月期 第3四半期
新規契約件数	19	19	25	25	23
(内 直販件数)	(5)	(9)	(12)	(12)	(15)
(内 代理店販売件数)	(14)	(10)	(13)	(13)	(8)
(内 OEM販売件数)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
解約件数	651	251	308	280	237
(内 直販件数)	(96)	(91)	(115)	(84)	(79)
(内 代理店販売件数)	(185)	(160)	(193)	(196)	(158)
(内 OEM販売件数)	(370)	(0)	(0)	(0)	(0)
累計件数	8,604	8,372	8,089	7,834	7,620
(内 直販件数)	(2,644)	(2,562)	(2,459)	(2,387)	(2,323)
(内 代理店販売件数)	(5,960)	(5,810)	(5,630)	(5,447)	(5,297)
(内 OEM販売件数)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)

ショッピングカートASP件数推移

	平成25年3月期 第3四半期	平成25年3月期 第4四半期	平成26年3月期 第1四半期	平成26年3月期 第2四半期	平成26年3月期 第3四半期
新規契約件数	2	2	3	0	1
(内 直販件数)	(2)	(2)	(3)	(0)	(1)
(内 代理店販売件数)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
(内 OEM販売件数)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
解約件数	26	13	21	17	14
(内 直販件数)	(19)	(7)	(17)	(13)	(10)
(内 代理店販売件数)	(7)	(6)	(4)	(4)	(4)
(内 OEM販売件数)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
累計件数	475	464	446	429	416
(内 直販件数)	(312)	(307)	(293)	(280)	(271)
(内 代理店販売件数)	(163)	(157)	(153)	(149)	(145)
(内 OEM販売件数)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)

ウェブショップ総合パッケージ件数推移

	平成25年3月期 第3四半期	平成25年3月期 第4四半期	平成26年3月期 第1四半期	平成26年3月期 第2四半期	平成26年3月期 第3四半期
新規契約件数	776	886	897	863	674
(内 直販件数)	(639)	(721)	(724)	(702)	(527)
(内 代理店販売件数)	(137)	(165)	(173)	(161)	(147)
(内 OEM販売件数)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
解約件数	1,164	1,218	1,284	1,176	5,764
(内 直販件数)	(724)	(755)	(746)	(687)	(780)
(内 代理店販売件数)	(144)	(130)	(149)	(156)	(144)
(内 OEM販売件数)	(296)	(333)	(389)	(333)	(4,840)
累計件数	20,361	20,029	19,642	19,329	14,239
(内 直販件数)	(11,351)	(11,317)	(11,295)	(11,310)	(11,057)
(内 代理店販売件数)	(3,115)	(3,150)	(3,174)	(3,179)	(3,182)
(内 OEM販売件数)	(5,895)	(5,562)	(5,173)	(4,840)	(0)

(売上高)

① 構成別内訳

平成26年3月期第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

セグメントの名称	構成別	売上高(千円)	前年同四半期比(%)
E C事業	ストック(契約店舗数に連動)	1,752,810	98.7
	フロウ(店舗業績に連動)	1,319,335	99.9
	その他(クロスセル・セミナー等)	47,562	57.2
	小計	3,119,708	98.1
集客事業	集客	1,232,041	95.8
	小計	1,232,041	95.8
合計		4,351,750	97.4

(注) 第1四半期連結会計期間より、従来「E C事業」に含めていた当社の行う集客サービスを「集客事業」へと変更しています。なお、前年同四半期比については、前年も同様の区分で集計した場合の四半期比を記載しています。

② 商品別内訳

平成26年3月期第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

セグメントの名称	商品別	売上高(千円)	前年同四半期比(%)
E C事業	ネットショップ総合パッケージ	2,652,126	101.1
	レンタルサーバー	418,980	86.1
	ショッピングカート機能	47,372	84.1
	その他インターネット関連サービス	1,230	8.1
	小計	3,119,708	98.1
集客事業	WEBマーケティング	1,232,041	95.8
	小計	1,232,041	95.8
合計		4,351,750	97.4

(注) 第1四半期連結会計期間より、従来「E C事業」に含めていた当社の行う集客サービスを「集客事業」へと変更しています。なお、前年同四半期比については、前年も同様の区分で集計した場合の四半期比を記載しています。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、3,390百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末における財政状態は次のとおりです。

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産の残高は、前連結会計年度末比で1,043百万円減少し、3,390百万円となりました。これは主に、自己株式取得等に伴う現金及び預金の減少952百万円によるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債の残高は、前連結会計年度末比で77百万円増加し、2,390百万円となりました。これは主に、長期借入金の増加245百万円、未払法人税等の減少132百万円によるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末比で1,120百万円減少し、1,000百万円となりました。これは、平成25年6月26日に行った自己株式の取得1,299百万円と、平成25年3月期の配当金支払119百万円があったものの、当第3四半期純利益として、281百万円計上したことによります。これにより自己資本比率は28.4%（前連結会計年度末比18.8ポイント減）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループの属するインターネット業界は環境の変化が激しく、業績の見通しにつきましては数値の精度に対する確証が得られないため、合理的な予測が困難であることから、業績予想について記載していません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,873,534	1,921,283
売掛金	644,584	703,411
貯蔵品	4,797	5,083
その他	182,375	114,821
貸倒引当金	△9,969	△5,813
流動資産合計	3,695,322	2,738,786
固定資産		
有形固定資産		
工具、器具及び備品(純額)	184,874	153,626
その他(純額)	13,319	11,374
有形固定資産合計	198,193	165,000
無形固定資産		
	282,115	229,472
投資その他の資産		
投資有価証券	63,166	83,642
敷金	117,500	117,413
その他	82,210	56,299
貸倒引当金	△4,464	—
投資その他の資産合計	258,413	257,356
固定資産合計	738,722	651,829
資産合計	4,434,045	3,390,615
負債の部		
流動負債		
買掛金	410,915	387,754
未払金	117,059	54,962
未払法人税等	173,407	40,465
預り金	1,387,886	1,478,875
賞与引当金	62,199	34,927
1年内返済予定の長期借入金	6,500	106,580
その他	135,233	121,150
流動負債合計	2,293,202	2,224,715
固定負債		
資産除去債務	11,629	11,764
長期借入金	8,500	153,880
固定負債合計	20,129	165,644
負債合計	2,313,332	2,390,359

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	523,328	523,328
資本剰余金	539,416	539,480
利益剰余金	2,016,317	2,178,671
自己株式	△991,853	△2,287,487
株主資本合計	2,087,209	953,993
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,815	7,746
その他の包括利益累計額合計	3,815	7,746
新株予約権	2,239	746
少数株主持分	27,448	37,769
純資産合計	2,120,712	1,000,256
負債純資産合計	4,434,045	3,390,615

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	4,467,033	4,351,750
売上原価	3,071,365	2,973,842
売上総利益	1,395,668	1,377,908
販売費及び一般管理費	862,758	918,455
営業利益	532,910	459,453
営業外収益		
投資有価証券売却益	1,340	—
受取利息	1,653	385
受取配当金	4	—
為替差益	3,366	3,515
雑収入	1,394	1,159
営業外収益合計	7,758	5,060
営業外費用		
投資有価証券売却損	638	—
関係会社株式交換損	—	1,753
支払利息	243	578
雑損失	446	84
営業外費用合計	1,328	2,415
経常利益	539,340	462,098
特別利益		
関係会社株式売却益	—	13,399
特別利益合計	—	13,399
税金等調整前四半期純利益	539,340	475,498
法人税、住民税及び事業税	203,667	159,976
法人税等調整額	5,057	23,663
法人税等合計	208,724	183,640
少数株主損益調整前四半期純利益	330,616	291,857
少数株主利益	10,546	10,433
四半期純利益	320,069	281,424

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	330,616	291,857
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,783	3,819
その他の包括利益合計	1,783	3,819
四半期包括利益	332,399	295,676
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	321,947	285,355
少数株主に係る四半期包括利益	10,452	10,320

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	EC事業	集客事業	
売上高			
外部顧客への売上高	3,180,591	1,286,442	4,467,033
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	134,300	134,300
計	3,180,591	1,420,743	4,601,334
セグメント利益または損失(△)	623,198	△87,311	535,886

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	535,886
のれんの償却額	△3,056
セグメント間取引消去	79
四半期連結損益計算書の営業利益	532,910

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成25年4月1日至平成25年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	EC事業	集客事業	
売上高			
外部顧客への売上高	3,119,708	1,232,041	4,351,750
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	212,317	212,317
計	3,119,708	1,444,359	4,564,068
セグメント利益または損失(△)	688,924	△226,456	462,468

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	462,468
のれんの償却額	△3,056
セグメント間取引消去	40
四半期連結損益計算書の営業利益	459,453

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間において、前期までの3年間をかけた、システム提供モデルからマーケティング支援モデルへの事業モデルの転換に合わせ、当社の組織形態の見直しと変更を行い、社内管理区分を変更しました。これに伴い、第1四半期連結会計期間より、従来「EC事業」に含めていた当社の行う集客サービスを「集客事業」へと変更しています。

なお、当第3四半期連結累計期間の比較情報として開示した前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントで作成しているため、前第3四半期連結累計期間に開示した報告セグメントと相違しています。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成25年6月25日開催の第15回定時株主総会決議に基づき、自己株式の取得を行いました。この取得により自己株式は、第1四半期連結会計期間に、1,299百万円増加しています。また、第2四半期連結会計期間において、ストック・オプションの行使による自己株式の処分を行った結果、自己株式は4百万円減少し、当第3四半期連結会計期間末において、2,287百万円となりました。